

平成26年1月28日
にしおわりエフエム番組審議会事務局

にしおわりエフエム第6回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成26年1月28日(火) 15時00分から17時00分

2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 1階会議室

3. 出席者

番組審議会委員：鈴木尚英委員長、加藤俊男委員、小川英範委員、東嶋とも子委員、
川原史子委員、安井幹雄委員(代理)、黒川静一委員、
伊藤幸丈委員(代理)、以上8名

西尾張シーエーティーヴィ(株)：青木啓(代表取締役社長)、植田徹治(地域情報センター長)、
服部全志(地域情報センター)

4. 議事内容

(1) 近況報告

12月30日から1月3日にかけての年末年始特別編成、1月6日放送の行方不明者捜索依頼、1月16日放送の津島市内断水情報、昨年末から実施している社内災害時放送対応訓練、1月より放送開始の新番組、ライオンズクラブからのお知らせ等の事例を報告。

また、今後放送を予定している土木研究会からの情報提供による道路工事情報、2月実施予定の国道歩道橋へのエフエムななみ周波数揭示などの情報についても説明。

(2) 2月からの番組編成について

1月同様の番組編成であることを説明。番組内容について、音楽を放送するよりも地域の情報を充実するべき。また、過去に放送した番組を再度放送する事を希望する意見もあるとの報告も委員からあり。午前8時30分からの生放送では、その日の番組内容を紹介する時間を設けては良いのではとの意見もあり。

(3) その他

〈年末年始放送番組について〉

- ・ 加藤委員／年始放送の各自治体首長新年挨拶は有意義な情報であった。

〈災害時緊急放送実施、防災関連運営報告について〉

- ・ 小川委員／津島市内断水を例に今後は確実な連絡網を整備すべき。また独自取材も行うべき。情報提供元として地域の特派員を選定してみてもよい意見もあり。
- ・ 東嶋委員／災害時における放送体制について、全ての情報網が途絶えた際の動き、主となる人員不在時の放送体制の確立など、最悪の場合を想定しておくべき。
- ・ 加藤委員／各地区の冠水箇所などは、各自治体が把握していると思われるため、事前に情報を集めておくべき。

〈リクエスト数について〉

自治体別のリクエスト数はほぼ同数。名古屋市内からのリクエストが多い。差出人住所未記入が多い事を説明後、意見交換。

- ・ 加藤委員／更なるリスナー増加に向け、リクエストBOX設置場所を増やすべき。
- ・ 東嶋委員／春の入学祝いなどのメッセージを広く募集してみてもは？
- ・ 小川委員／リクエスト項目に番組名記載。ジャンル毎放送枠を作っても良いのでは？
- ・ 川原委員／誕生日祝いなどのメッセージを広く募集してみてもは？
- ・ 伊藤委員／ネット放送を行っている事から遠方へのメッセージも募集できるのでは？
- ・ 西尾張 /リクエストBOX増設・各種チラシでのPRなどを実施予定。

次回審議会を3月25日と予定し審議会終了。

以 上

文責：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 服部 全志